

## エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展論文特集の発行にあたって



エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展論文特集編集委員会

委員長 君島正幸

AI, ビッグデータ, IoT, 5G, クラウドコンピューティング等々, エレクトロニクス技術の成長と多様化のスピードは勢いを増し, ボーダーレスのビジネス競争は熾烈を極めている. このようなグローバルな競争を背景にエレクトロニクス分野におけるシミュレーションの重要性が増しており, 製品設計のシミュレーションではいかに検証の範囲を広め, 高速・高精度な解析を可能にするかが, 開発競争に勝ち残るための死活的課題となっている. また開発対象が構造的かつ論理的に複雑化する中で, 仮想空間での試作実験を通じた製品設計は有益であり, 多様な物理現象を統合的に扱うマルチフィジクス技術とその高速化への期待は大きい. 今後ハードウェアの高速化を巻き込んだ新しいシミュレーション技術の展開は, ますます重要な研究テーマとなるであろう.

本和文特集は毎年継続して8回目を数え, エレクトロニクス分野の広い裾野で世界をリードする我が国のシミュレーション技術の発展に重要な役割を果たしてきた. 今回もシミュレーターの開発・応用に関する多くの興味深い論文を御投稿頂き, 厳正な査読プロセスに基づき編集委員会で審議した結果, 論文2編, ショートノート4編の採録となった. これに招待論文1編を

加えた計7編が本特集に掲載されている. 招待論文は, 無線電力伝送システム設計に有益な無線給電用コイルのインダクタンス計算について論じており, IoT時代のシミュレーション技術にふさわしい内容である. ほかの一般論文いずれにおいても, 多様性をともなうエレクトロニクスシミュレーション技術の根幹を成す研究成果といえる.

最後に, 本特集を発行するにあたり, 御投稿頂いた方々, 論文査読に御協力頂いた査読委員の方々, 企画及び編集に御尽力頂いた編集委員各位, 並びに事務局の皆様方に心より感謝申し上げますと共に, この特集が今後も継続され, 技術立国日本の一層の発展に資することを期待している.

2020年3月31日web公開

君島 正幸 (正員) 昭59新潟大・工・電気卒. 同年株式会社東京計器入社. 平6新日本無線株式会社勤務. 平10(株)アドバンテスト勤務. 同社にて電子計測器, 半導体試験装置用高周波回路の開発に従事. 平25株式会社アドバンテスト研究所取締役. 平30同代表取締役社長. 平22 ATE VisionベストATE論文賞受賞. 平25宇都宮大学大学院工学研究科社会人博士課程修了. 平31青山学院大学客員研究員. IEEE会員.

### エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展論文特集編集委員会

委員長	君島正幸
幹事	須賀良介
編集委員	石橋秀則・江口真史・岡部寛・萱野良樹
	毛塚敦・五味宏一郎・塩見英久・陳春平
	日景隆・藤田和広